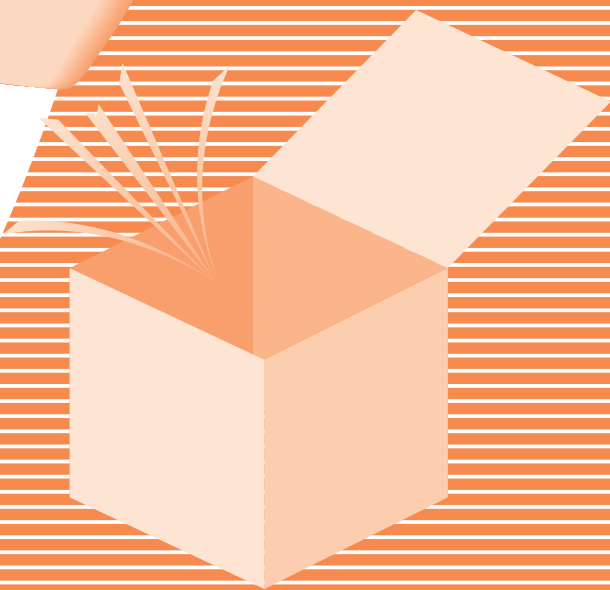
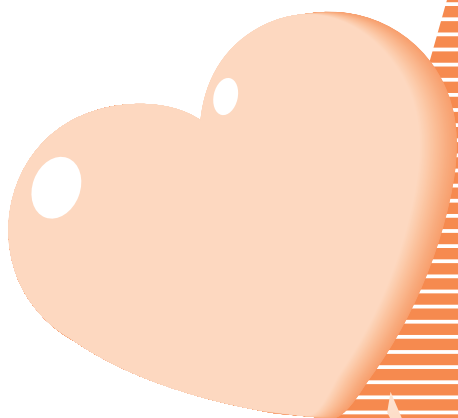


BBフォン光 ご利用ガイド



目次

BBフォン光とは？	1
BBフォン光の各種通話料金とご利用方法	2
BBフォン光 無料通話における接続音について	4
BBフォン光基本／付加サービスについて	5
通話相手先への番号通知について	7
BBフォン光でご利用いただける各電話会社の識別番号	8
BBフォン光をご利用いただけない電話番号	9
付加サービスの詳細について	10

- ・ 本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- ・ 本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- ・ 記載内容は2011年4月1日現在のものです。
- ・ サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- ・ 記載の小計額は、各サービス料金の税込価格を合算したものです。
- ・ 記載されているNTT各種料金の税込価格は、NTT東日本／NTT西日本の表示内容にあわせて記載しております。
- ・ 記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- ・ 本冊子の本文中では™、®マークは明記しておりません。

BBフォン光とは？

BBフォン光は、従来のNTTをはじめとする電話回線ではなく、ソフトバンクテレコムの安定・高品質な光回線を利用したIP電話サービスです。BBフォン光／BBフォン／ケーブルライン加入者間の通話料が無料になります。また、NTT東日本／NTT西日本から割り当てられている電話番号と同じ番号をそのままご利用いただけます。

※BBフォンはソフトバンクBB株式会社が提供するIP電話サービスです。

※BBフォン光はBBフォン光シティと同等のIP電話サービスです。

1

BBフォン光／BBフォン／ケーブルライン加入者間の通話料が無料

BBフォン光／BBフォン／ケーブルライン加入者どうしであれば、**通話料金は無料**。

また、従来のBBフォンとの通話も無料です。時間・距離による制限は一切ありません。

2

施設設置負担金は不要

NTT東日本／NTT西日本へ加入する場合に必要な施設設置負担金は必要ありません。

3

電話番号の継続利用可能

すでにNTT東日本／NTT西日本から割り当てられている、現在お使いのNTT回線の電話番号を変えずに、継続してご利用いただけます。

4

クリアな「音声品質」

ソフトバンクテレコムの光回線網によってノイズの影響を受けにくい、きわめてクリアな通話品質でご利用いただけます。

5

電話機はそのままご利用可能

現在ご利用の電話機をそのままお使いいただけます。



ISDN専用電話機など、一部の電話機ではそのままご利用いただけない場合もございます。あらかじめご了承ください。

6

各種付加サービスもご利用可能

NTT東日本／NTT西日本が提供する「キャッチホン」、「ナンバー・ディスプレイ」に相当する、各種付加サービスもご利用いただけます。

7

緊急通報にも対応

「110」(警察)、「118」(海上保安)、「119」(消防)などの緊急特番はもちろん、「104」(番号案内)、「117」(時報)、「171」(災害用伝言)、「177」(天気予報)などの3桁特番への発信も可能です。

BBフォン光の各種料金とご利用方法

<国内通話>

1

BBフォン光／BBフォン／ケーブルラインへの発信

24時間 無料*



* 無料通話について

- ・「BBフォン」への無料通話をご利用の際は、BBフォン「050番号」をご利用ください。ただし、通話相手先がADSLサービス（通常タイプ）のBBフォンをご利用の場合、一般加入電話（03番号等）でも無料通話が可能です。
- ・無料通話は通話相手先もBBフォン光／BBフォン／ケーブルラインがご利用可能な状態（宅内接続機器の電源が正しく接続されている）の場合に限り無料通話となりますのでご注意ください。発信時に「プププ・プププ」という接続音をよくお確かめのうえ、ご利用ください（詳細はP4をご参照ください）。
- ・株式会社ビック東海が提供するひかりdeトーク(S)も無料通話の対象です。

<国内通話>

2

国内一般加入電話への発信

全国一律 3分 8.3895円

※距離、時間帯による制限はありません。

<国内通話>

3

国内他社IP電話（050番号）への発信

全国一律 3分 8.3895円

※NTT東日本／NTT西日本の「ひかり電話」の様に050からはじまらないIP電話番号への通話は、国内一般電話向け通話料金を適用いたします。

※通話可能な相手先は、http://tm.softbank.jp/bbphone/price_internal.html でご確認ください。

<国内通話>

4

携帯電話への発信

距離にかかわらず
(携帯電話各社共通)

23:00～8:00 21円／60秒

8:00～23:00 26.25円／60秒

<国内通話>

5

PHSへの発信

距離にかかわらず
(PHS各社共通)

セットアップ料金 10.5円／1通話

全時間帯 10.5円／60秒

<国際通話>

6

海外230以上の国・地域への発信

(例) アメリカ(本土・アラスカ・ハワイ)

3分 7.99円

※国際通話はアメリカ(本土・アラスカ・ハワイ)のみ3分毎の料金設定となります。

※その他の通話可能な国および通話料金は

http://tm.softbank.jp/bbphone/price_overseas.html でご確認ください。

国際電話の発信方法は、相手先国番号の前に「010」とダイヤルしてください。

■BBフォン光国際通話のダイヤル方法

「010」+相手先国番号+相手先電話番号(先頭の「0」を除く)

※相手先電話番号(市外局番含む)の最初の数字が「0」の場合は、「0」を除いておかけください。

BBフォン光では、マイライン、マイラインプラスをご利用いただけませんが、「010」「001」「0041」「0061」のいずれの番号でダイヤルされてもBBフォン光での国際通話となり、BBフォン光の通話料金でご利用いただけます。

BBフォン光の各種料金とご利用方法

ヒント

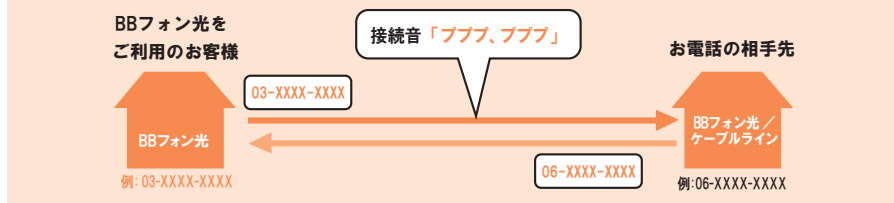
次の場合はBBフォン光を利用した発信・着信ともにご利用いただけません

- ・停電などにより光BBユニットなどの接続機器に電源供給されていない状態
- ・光BBユニットの電源アダプターが接続されていない場合
- ・光BBユニットの「BBフォン」ランプが点灯していない、インターネット接続ができないなど、ネットワークに何らかの問題が発生している場合

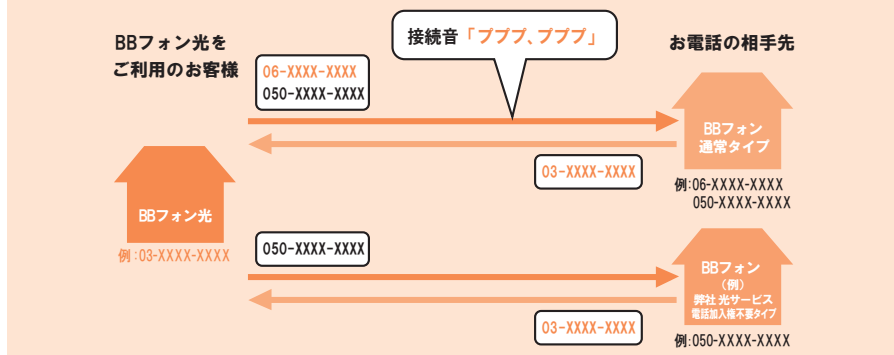
BBフォン光 無料通話における接続音について

BBフォン光からBBフォン光/BBフォン/ケーブルラインへの発信時には「プププ、プププ」という接続音が聞こえます。BBフォン光/BBフォン/ケーブルライン以外への発信時には、接続音は聞こえません。

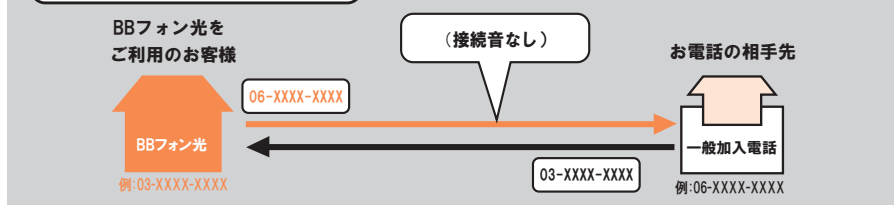
BBフォン光/ケーブルラインの場合 【無料通話】



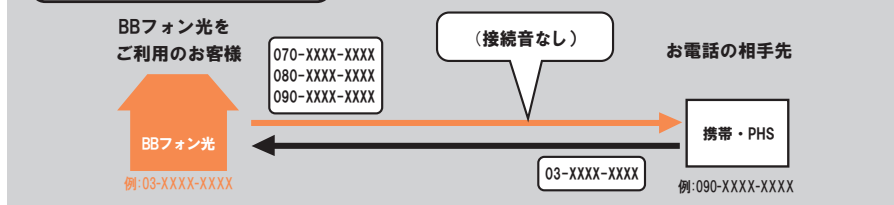
相手先がBBフォンの場合 【無料通話】



相手先が一般加入電話の場合



相手先が携帯・PHSの場合



BBフォン光 基本／付加サービスについて

BBフォン光では、次の基本／付加サービスをご利用いただけます。

■基本サービス

サービス名称	サービス内容
発信者番号通知サービス	発信する際、相手先に発信者の電話番号を通知するサービス。あらかじめ回線単位に「通知／非通知」設定を行えるほか、発信時に「186／184」をダイヤルすることにより、通話ごとに「通知／非通知」の選択ができます。
番号ポータビリティ	NTT東日本／NTT西日本の一般加入電話・INSネットをご利用の場合、それまで利用していた固定電話番号をそのままご利用いただけます。 ※NTT回線を休止する場合、NTTより回線休止工事費がお客様へ直接請求されます。
緊急通報	「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番への通話が可能です。 ※通話料金はかかりません。
電話帳掲載	NTT番号情報から提供される電話帳（ハローページ／タウンページ）に掲載するサービスです。
番号案内（104）	名前と住所から電話番号をお問い合わせできる「104」の番号案内サービスです。 ※電話帳に登録された電話番号は番号案内サービスに登録されます。
電報（115）	NTT電報サービスに接続され、電報の案内・申し込みができます（別途、電報料金がかかります）。
時報（117）	現在の正確な時刻を聞けるサービスです（通話料金が必要です）。
災害用伝言ダイヤル（171）	地震、噴火など大規模な災害が発生した際、被災地域内とその他の地域の方々との間で、安否などの情報を音声により伝達するボイスメールサービスです。災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になったとき、提供を開始します（通話料金が必要です）。
天気予報（177）	電話をかけた地域の天気予報を聞けるサービスです。「市外局番＋177」をダイヤルすることで、知りたい地域の天気予報を聞くこともできます（かけた地域までの通話料金が必要です）。

■付加サービス

サービス名称	サービス内容
キャッチ電話サービス (NTT「キャッチホン」相当のサービス)	通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込音（ツー・プブッ・プブッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。ビジネスにプライベートに、大切な着信を逃しません。 ※保留中の電話には、通話料金がかかります。
番号表示サービス (NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス)	かけてきた相手の電話番号（相手先が通知できない場合はその理由）が、電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。電話を取る前に相手がわかります。「ナンバー・ディスプレイ」対応機器が必要です。
番号通知リクエストサービス (NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス) P10 参照	電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。 ※ご利用には番号表示サービスへのお申し込みが必要です。 ※通信設備上で「メッセージ」接続の間も、発信者には通話料金がかかります。
着信転送サービス (NTT「ボイスワープ」／「転送でんわ」／「着信転送機能」相当のサービス) P12 参照	かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。 ※転送元から転送先までの通話料金がかかります。
着信お断りサービス (NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス) P16 参照	迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行うことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。 ※通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。



番号通知リクエストサービス、着信転送サービス、着信お断りサービスをご利用いただくためには、お客様側での操作設定が必要です。詳しくは、P10「付加サービスの詳細について」もしくは http://tm.softbank.jp/bbphone/service_option.html をご覧ください。

通話相手先への番号通知について

BBフォン光では、通話相手先に番号を「通知」することも「非通知」とすることもできます。なお、発信者番号の指定がない場合は初期設定で「通知」となっていますが、通話毎に「184」をダイヤルすることで「非通知」とすることも可能です。

通話相手先に発信者番号を通知する場合は、通知相手先が番号通知の機能をご利用されている必要があります。

- ・BBフォン光／ケーブルラインとの通話の場合
…「番号表示サービス」にお申し込みいただいている場合に限りです。
- ・BBフォンとの通話の場合
…通話相手先が「番号表示サービス」をお使いの場合に限りです。
- ・BBフォン光／BBフォン／ケーブルライン以外の通話の場合
…通話相手先がNTTナンバー・ディスプレイ相当のサービスをお使いの場合に限りです。

■BBフォン光お申し込み時の通知／非通知設定

「発信者番号通知サービス」のお申し込みによって、通話相手先への通知／非通知を設定できます。

■通話毎の通知／非通知

相手先番号の前に「186」（通知）、「184」（非通知）をダイヤルすることで、通話毎に発信者番号の通知／非通知を選択できます。

発信時の操作

	発信時の操作	番号通知
「通話相手先への電話番号通知」で「通知」を選択している場合	通常の発信	通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知
「通話相手先への電話番号通知」で「非通知」を選択している場合	通常の発信	非通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知

通話先による発信者番号通知の可否

通話相手先	BBフォン光／ BBフォン／ ケーブルライン	一般加入電話	国内IP電話 (050番号)	携帯電話・ PHS	国際電話
番号通知	可	可	可	可	不可

ヒント 緊急特番へ発信の際の番号通知

＜BBフォン光を非通知設定でご利用の場合＞

「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。

※相手先番号の前に「184」（非通知）を付けてダイヤルした場合を除きます。

＜「184」（非通知）を付けて緊急特番へダイヤルした場合＞

BBフォン光を通知／非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。
ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、当社に照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

BBフォン光でご利用いただける各電話会社の識別番号

相手先電話番号の前に、次の各電話会社の識別番号をつけてダイヤルした場合も、BBフォン光の通話としてご利用いただけます。

(2007年4月20日現在)

001	0039	0071	0084
0031	0041	0077	0086
0033	0060	0080	0088
0036	0061	0081	
0037	0066	0082	
0038	0070	0083	

※各電話会社の識別番号から始まる番号のうち、インターネットのダイヤルアップ接続用番号等のご利用いただけません。

BBフォン光をご利用いただけない電話番号

BBフォン光提供外通話開始番号

BBフォン光では、次の番号はご利用いただけません。

(2009年10月1日現在)

0035	0170	0570 (※2)
0053 (※1)	0180 (※1)	060
0091	0190	0800 (※1)
0150	020	0990

(※1) 一部の番号ではご利用いただけます。

(※2) 「0570-0」「0570-88」「0570-91」「0570-99」のみご利用いただけます。

3桁特番について

BBフォン光では、次の3桁特番はご利用いただけません。

100	114	127	136	151	164	178
102	121	131	141	152	165	179
106	123	132	143	159	166	189
107	124	133	145	161	167	
108	125	134	146	162	168	
112	126	135	149	163	169	

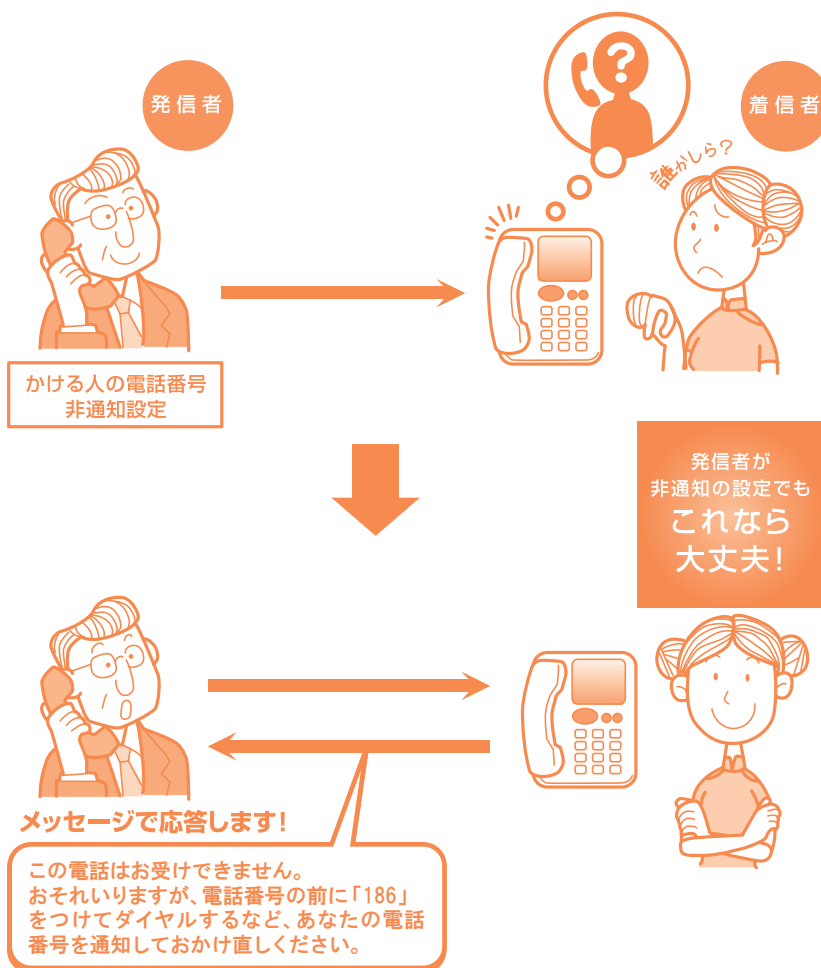
付加サービスの詳細について

番号通知リクエストサービス

(NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス)

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです(通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります)。

■ご利用イメージ



■ご利用にあたってのご注意

- 番号通知リクエストサービスのご利用には番号表示サービスへのお申し込みが必要です。
- 着信転送サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- キャッチ電話サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 番号通知サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF（PB）信号にて行ないます。

※NTT東日本／NTT西日本の「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

■ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始／停止を行います（通話料金はかかりません）。

サービス開始／停止

- ① 「148」をダイヤルする
- ② 音声ガイダンスに従って「1」をダイヤルする

※サービスの利用を停止する場合は②で「0」をダイヤルしてください（初回利用時はこの状態に設定されています）。

着信転送サービス

(NTT「ボイスワープ」／「転送でんわ」／「着信転送機能」相当のサービス)

かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。

■ご利用イメージ



※一度電話をとってからの転送やお話中の時にかかってきた電話を転送することはできません。

■ご利用にあたってのご注意

- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、転送される通話は迷惑電話として登録出来ません。また、番号登録されている相手からの着信時は転送を行いません。
- 電話をかける方（発信者）が番号通知を行って（転送元へ）発信し、転送先が番号表示可能な電話機をご利用の場合、転送先で表示される電話番号は発信者の番号となります。
- 着信転送サービスでは以下の機能はサポートしていません。
 - ・ 転送方式
 - － 無応答時転送
 - － 応答後転送
 - － 話中時転送
 - ・ 転送トーク
 - ・ 転送元案内
 - ・ 転送元番号常時通知
 - ・ 転送元電話番号受信サービス
- 着信転送サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF（PB）信号にて行ないます。

※NTT東日本／NTT西日本の「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

- 着信転送時の通話料金は「発信者-転送元」間では“発信者”に、「転送元-転送先」間では“転送元”である着信転送サービスご契約者にそれぞれ課金されます。

〈料金について〉



※転送先が、お話中もしくは応答しない場合、通話料金は課金されません。

■ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始／停止・転送先の登録・リモートコントロールの設定を行います（通話料金はかかりません）。

サービス開始／停止

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「1」をダイヤルする

※サービスの利用を停止する場合は②で「0」をダイヤルしてください（初回利用時はこの状態に設定されています）。

転送先の設定

転送先の電話番号を設定します。

＜転送先登録（転送先が1カ所の場合）＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「2」＋「転送先の電話番号」＋「#」をダイヤルする

＜転送先リストの登録（転送先が複数ある場合）＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「4」＋「0」＋（指定したいリスト番号「1」～「4」）＋「転送先の電話番号」＋「#」をダイヤルする

＜転送先リストからの指定（転送先が複数ある場合）＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「4」＋「1」＋（指定したいリスト番号「0」～「4」）

＜転送先リストの登録内容確認＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「8」＋「0」をダイヤルする

※リスト番号「0」は＜転送先登録（転送先が1カ所の場合）＞でご登録いただいた電話番号となります。

リモートコントロールの設定

「リモートコントロール」とは、外出先からも設定ができる機能です。

ご利用になるためには事前にご契約回線からの利用開始設定を行ってください。

＜リモートコントロールを利用を開始し、同時にリモコン用の暗証番号を登録する場合＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「4」+「3」+「1」+（4桁の暗証番号「XXXX」）をダイヤルする

＜リモートコントロールの利用を停止する場合＞ （初回利用時はこの状態に設定されています）

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「4」+「3」+「0」をダイヤルする

＜リモートコントロールの設定内容を確認する場合＞

- ①「142」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「8」+「2」をダイヤルする

リモートコントロールのご利用方法

- ①各地のリモートコントロール用電話番号にダイヤルする（別途、通話料金がかかります）。

● リモートコントロール用電話番号

札幌	011-835-0088	青森	017-715-9000	秋田	018-802-0088
盛岡	019-909-0088	仙台	022-208-0088	山形	023-609-9000
福島	024-503-9000	新潟	025-369-0088	長野	026-476-0088
前橋	027-896-9000	宇都宮	028-348-0088	水戸	029-279-0088
東京	03-6880-0088	千葉	043-386-0088	横浜	045-294-0088
浦和	048-741-0088	甲府	055-209-0088	静岡	054-689-0088
名古屋	052-885-0088	津	059-991-0088	岐阜	058-208-0088
大阪	06-7708-0088	和歌山	073-407-0088	奈良	0742-87-0088
京都	075-285-0088	金沢	076-299-0088	富山	076-416-0088
大津	077-509-0088	福井	0776-92-0088	神戸	078-584-0088
広島	082-575-0088	松江	0852-40-9000	鳥取	0857-88-9000
岡山	086-289-0088	高松	087-810-0088	徳島	088-618-0088
高知	088-819-0088	松山	089-950-0088	福岡	092-287-0088
佐賀	0952-48-0088	長崎	095-873-0088	熊本	096-240-0088
大分	097-509-0088	宮崎	0985-45-0088	鹿児島	099-807-0088
沖縄	098-914-0088				

②音声ガイダンスに従ってご希望の設定を行ってください。

＜ 着信転送サービスを開始する場合 ＞

ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「1」をダイヤルする

＜ 着信転送サービスを停止する場合 ＞

ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「0」をダイヤルする

＜ 転送先リストから選択を行い、着信転送サービスを開始する場合 ＞

ご契約回線の電話番号＋「#」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）＋「2」＋（指定したいリスト番号「0」～「4」）をダイヤルする

ご注意

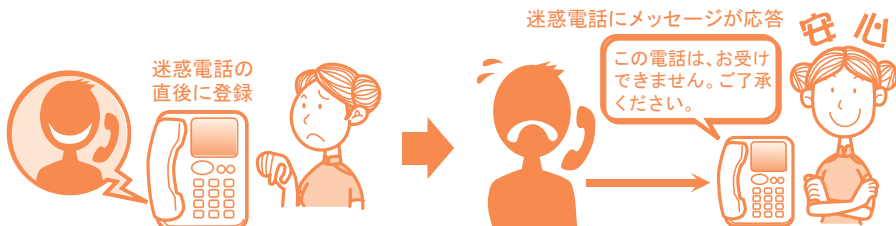
電話番号の設定は全て市外局番から行ってください。

着信お断りサービス

(NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス)

迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行うことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです（通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります）。

■ご利用イメージ



■ご利用にあたってのご注意

- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信転送サービスと併用した場合、転送通話は迷惑電話として登録できません。また、番号登録されている相手からの着信時の転送は行いません。
- 着信お断りサービスにより着信拒否された通話のキャッチ電話サービス着信は行われません。
- キャッチ電話サービスと併せてご利用の場合、最後に着信し通話状態となった通話が登録対象となります。最後に着信しても通話状態にならなかった通話は登録対象となりません。

＜ケース1：迷惑電話を受けているときにキャッチ電話サービス着信した場合＞

迷惑電話がかかっている最中にキャッチ電話サービス着信した場合は、切替操作をせずに最初の電話をお切りください。キャッチ電話の呼び出し音が鳴らなくなってから、登録操作を行ってください。

＜ケース2：キャッチ電話サービス着信した電話が迷惑電話だった場合＞

通話中にキャッチ電話サービスで切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方との通話が終わった後にいったん受話器をおいてから登録操作を行ってください。

- 着信お断りサービスには効果確認機能はありません。

■ご利用方法

ご契約回線から、着信を拒否する電話番号の登録と解除を行います（通話料金はかかりません）。

電話番号登録／削除

＜最後にかかってきた電話番号からの着信を拒否する場合＞

- ①「144」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「2」をダイヤルする

＜最後に登録された電話番号を1つ解除する場合＞

- ①「144」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「3」をダイヤルする

＜登録されている電話番号を全て解除する場合＞

- ①「144」をダイヤルする
- ②音声ガイダンスに従って「9」をダイヤルする

ご注意

- ・着信して通話をされた相手先の電話番号でないと登録できません。
- ・発信者番号が非通知の場合は、登録できません。
- ・登録できる電話番号数は、最大で30件までです。

BBフォン光のサービスに関する詳細については、以下のURLをご覧ください。

<http://tm.softbank.jp/bbphone/>

発行元 **ソフトバンクBB 株式会社** 監修 **ソフトバンクテレコム株式会社** BBH051102
2011年4月1日発行

- 本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- 本冊子の製品に対する記述は情報を提供とする目的で書かれたもので、保証するものではありません。